

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	北海道	ほっかいどう希望大使 (認知症本人大使) (令和6年8月23日委嘱)	松本 健太郎 (まつもと けんたろう) さん	・ 50歳 (委嘱時) ・ 48歳の時、若年性アルツハイマー型認知症の診断を受ける。 ・ 診断時は燃料・設備販売の会社で営業として働いており、現在も同じ会社に継続勤務している。 ・ 診断当時から現在までの経験を記録し、ブログで発信している。	北海道ホームページ https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/khf/177994.html
2			横山 弥生 (よこやま やよい) さん	・ 54歳 (委嘱時) ・ 51歳の時、若年性アルツハイマー型認知症の診断を受ける。 ・ 診断後、「自分がやりたいことは何か」と考え、シンガーとしてライブ活動始める。	
3			竹内 瑠璃子 (たけうち るりこ) さん	・ 77歳 (委嘱時) ・ 72歳の時、アルツハイマー型認知症と診断を受ける。 ・ 現在、要介護3で、夫や周囲と支え合いながら生活している。	
1	岩手県	いわて認知症希望大使 (愛称：いわてオレンジ大使) (令和6年9月4日委嘱)	大坪 長六 (おおつぼ ちょうろく) さん	・ 滝沢市在住、81歳 (委嘱時) ・ 令和4年3月「アルツハイマー型認知症」の診断を受ける。 ・ 高齢者が安全に車を運転し、いきいきと生活を送るサポートの場である「いきいきドライブCafe」に、運転免許証を自主返納した当事者であるアドバイザーとして参加し活動。 ・ 令和5年9月に開催された「認知症市民公開講座in滝沢」(岩手西北医師会・住友ファーマ株式会社共催)において、認知症の当事者として民謡を披露するなど、自分らしい活動を継続。	岩手県ホームページ https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/fukushi/koureisha/ninc-hishou/1077562.html

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	宮城県	みやぎ認知症応援大使 (令和6年12月18日委嘱)	安積 信政 (あさか のぶまさ) さん	・仙台市在住。70代（委嘱時） ・損害保険会社を退職後、専門学校に入学し、介護福祉士の資格を取得。 ・介護施設運営会社に勤務していた73歳のときにアルツハイマー型認知症と診断される。 ・現在は、「本人・若年認知症のつどい『翼』」に参加し、相談会や研修会等で講演を行っている。	宮城県ホームページ https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chouju/ouentaishi/taishitopp.html
2			遠藤 実 (えんどうみのる) さん	・栗原市在住。60代（委嘱時） ・小学校教諭として県内に勤務し、60歳で校長退職した2か月後にアルツハイマー型認知症と診断される。 ・現在は、地域のオレンジカフェや「若年性認知症の方と家族のつどい『せせらぎの会』」など当事者の集いに積極的に参加している。	
3			鈴木 正勝 (すずき まさかつ) さん	・仙台市在住。70代（委嘱時） ・不動産管理会社退職後、66歳のときにアルツハイマー型認知症と診断される。 ・現在は、認知症当事者が中心に運営する「おれんじドア」や「仕合わせの会」に参加するほか、高齢者施設のボランティア活動や働くデイサービスでの作業、認知症カフェの講話会に参加している。	
4			丹野 智文 (たんのともふみ) さん	・仙台市在住。50代（委嘱時） ・自動車販売会社で営業の仕事をしていた39歳のときにアルツハイマー型認知症と診断される。 ・現在は同社で総務人事業務に従事しつつ、認知症当事者として認知症の啓発活動や当事者の方への支援活動を行っている。 ・令和2年に国の認知症本人大使「希望大使」に就任。 ・令和5年には自身の半生を描いた映画「オレンジ・ランプ」が公開された。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	秋田県	あきたオレンジ大使 (令和6年1月18日委嘱)	神原 繁行 (かんばら しげゆき) さん	・60歳 (委嘱時) ・58歳の時、アルツハイマー型認知症の診断を受ける。 ・長年、看護師として勤務していた。当事者となったからこそ伝えられることがあるのではないかとの思いから大使を引き受けてくれることとなった。 ・認知症診断後も医療機関で働いており、認知症の啓発活動や認知症カフェの運営に携わっている。	秋田県公式ウェブサイト https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/78303 「あきたオレンジ大使」 https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/78304 「あきたオレンジ大使委嘱状交付式」
1	山形県	やまがた共生オレンジ大使 (令和7年3月25日任命)	及川 昌秀 (おいかわ まさひで) さん	・63歳 (任命時) ・2015年に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・令和2年度に厚生労働省が作成した「希望の道－認知症とともに生きる－」に動画出演。 ・令和6年度より認知症カフェ「おれんじドア米沢」を立ち上げ。認知症当事者とその家族のつどいの場を設けるなど、当事者同士の支え合い活動を中心とした取り組みを行っている。	山形県ホームページ https://www.pref.yamagata.jp/090002/yamagatakouseiorangetais.html
1	群馬県	ぐんま希望大使 (令和5年3月17日委嘱)	本島 文子 (もとじま ふみこ) さん	・81歳 (委嘱時) ・人が大好きで、発症以前は民生委員として地域の人のために活動される。 ・仲の良いご家族と過ごす時間を大切に、趣味である歌を歌うことや、散歩を日課として日々を楽しんで過ごされている。	群馬県ホームページ https://www.pref.gunma.jp//page/197051.html
2		ぐんま希望大使 (令和5年12月13日委嘱)	内田 好司 (うちだ よしじ) さん	・87歳 (委嘱時) ・医師として認知症の医療に関わりました。沢山の認知症の人を診てきたので、自分が認知症になっても特別なことではないと話しています。 ・1人で散歩をするのが好きです。道に迷ったときも、聞いたら丁寧に教えてくれたそうです。聞けばみんな親切にしてくれるんですよと話してくれました。	
3		ぐんま希望大使 (令和5年12月13日委嘱)	中島 正子 (なかじま まさこ) さん	・76歳 (委嘱時) ・歌うこと、体を動かすことが好きで、通っているデイサービスではみんなと歌う歌の歌詞を書いています。 ・いつも前向きで、みんなをほめる言葉をかけてくれます。	
4		ぐんま希望大使 (令和5年12月13日委嘱)	橋本 好夫 (はしもと よしお) さん	・79歳 (委嘱時) ・病院で認知症と診断されましたが、くよくよすることなく普通に生活していると本人が話しています。 ・以前から俳句が好きで、詠んでいます。 ・免許は返納してしまいましたが、自転車でいろいろなところに出かけて生活しています。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	埼玉県	埼玉県オレンジ大使 (令和3年9月2日任命)	菊地 大輔 (きくち だいすけ) さん	・47歳 (委嘱時) ・令和2年11月、若年性アルツハイマー型認知症の診断を受ける。 ・埼玉県越谷市の若年性認知症カフェ「がーやカフェ」で本人スタッフとして活動している。 ・毎日奥さんと息子さんのために夕食づくりに励んでおり、レパートリーも増えている。	埼玉県ホームページ https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/orange-taishi.html
2			渡邊 雅徳 (わたなべ まさのり)さん	・44歳 (委嘱時) ・40歳の頃、若年性アルツハイマー型認知症の診断を受ける。 ・若年性認知症カフェ「リンカフェ」で本人スタッフとして活動している。 ・また、講演活動なども行っている。	
3		埼玉県オレンジ大使 (令和5年2月3日任命)	中村 ふみ (なかむら ふみ) さん	・87歳 (委嘱時) ・2021年、認知症の診断を受ける。 ・義母の認知症や夫のパーキンソン病介護を在宅でしていた。 ・家族介護者の集いの代表も務め、当事者団体におけるピアサポート (電話相談員等) 活動にも長年関わってきた。 ・介護者と当事者の両方の視点を持ち、認知症本人のことを知って欲しいという気持ちがある。	
4			三村 博寄 (みむら ひろき) さん	・67歳 (委嘱時) ・2014年、水頭症の診断を受ける。 ・2019年、アルツハイマー型の若年性認知症と診断される。 ・現在は「これでいいのだバンド」 (認知症本人や作業療法士によるバンド) で口笛、歯笛で参加。 ・「言葉に出すことは大事」と認知症当事者の気持ちを講演活動などを通して伝えることに意欲を持っている。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
5		埼玉県オレンジ大使 (令和6年9月17日任命)	原田 修 (はらだ おさむ) さん	・59歳 (委嘱時) ・2022年、若年性認知症の診断を受ける。 ・現在は若年性認知症カフェ「リンカフェ」に参加し、司会を務めるなど積極的な参加をしている。 ・埼玉県 認知症基本法普及啓発オンラインセミナーに、認知症当事者として出演した。	埼玉県ホームページ https://www.pref.saitama.lg.jp/a0609/orange-taishi.html
1	千葉県	ちばオレンジ大使 (令和6年7月10日委嘱)	のりこさん	・令和4年度委嘱 (2期目) ・56歳 (令和6年度委嘱時) ・51歳頃、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・趣味は美術館めぐりと20年続けているフルート演奏。 ・「認知症になって自身が感じていることや体験を伝えていきたい。忘れたり、慌てたりすることも多いけれど、色んな人の力を借りながら自分らしく過ごせていることを伝えたい。」	千葉県ホームページ https://www.pref.chiba.lg.jp/koufuku/shien/ninchishou/memory/taishi.html
2			布川 佐登美 (ぬのかわ さとみ) さん	・令和6年度委嘱 (1期目) ・64歳 (令和6年度委嘱時) ・64歳頃、レビー小体型認知症と診断される。 ・2015年からオレンジカフェの取り組みなど実施し、認知症の人だけではなく、誰でも語り合得る居場所作りを進めている。 ・「支えてくれる人がいる中で活動ができている自分のはつらつとしている姿を見てもらいたい。」	
3			中山 景資 (なかやま けいじ) さん	・令和6年度委嘱 (1期目) ・63歳 (令和6年度委嘱時) ・58歳頃、アルツハイマー認知症と診断される。 ・若い頃には応援団等経験しており、現在もフィットネスジムに通う等アクティブに過ごしている。 ・「認知症の人でも働ける環境を増やしていきたい。」	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	東京都	とうきょう認知症希望大使 (令和3年9月10日任命) (任期满了により 令和5年9月1日任命)	さとうみき さん	・47歳（委嘱時） ・大学病院等で秘書として勤務してきた。 ・43歳の時にアルツハイマー型認知症の診断を受けた後、デイサービスのスタッフ、各地でピアサポートや講演を行うほか、空港のユニバーサルデザイン等にも参画。出版を機に、子どもたちとの語り、学生への講義にも力を入れる。	東京都ホームページ https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/kiboutaishi/index.html
2			岩田 裕之（いわた ひろゆき）さん	・57歳（委嘱時） ・印刷会社の制作部でデザインの制作や取材に携わってきた。 ・現在は、板橋区のチームオレンジで食事作りの活動をするとともに、板橋区及び千代田区の認知症本人ミーティングにファシリテーターとして参加し、チラシ作成も担当する。	
3			遠藤 浩市（えんどう こういち）さん	・70歳（委嘱時） ・映像機器の設計施工をした後、電気主任技術者として設備管理を担ってきた。 ・68歳の時にアルツハイマー型認知症と診断された後、清瀬市のチームオレンジに参加し、交流拠点において電気関係の修理をしたり、オカリナ教室を開いたりと活動が続けている。	
4			能任 智子（の と ともこ）さん	・70歳（委嘱時） ・自治体職員として、約30年間保育園の給食調理業務に関わってきた。 ・66歳の時に認知症と診断され、少しずつ症状が進んできているが、近隣の友人と変わらず交流を楽しみ、また、経験を活かして毎週認知症の当事者と一緒にランチ会の食事作りを続けている。	
5			岩田 美枝（いわた よしえ）さん	・84歳(委嘱時) ・30年以上にわたって書道塾を経営し、子どもから大人まで指導してきた。 ・グループホームで生活している現在に至るまで、地域の子どもたちを対象に書道教室を開くなど、書道の魅力を発信している。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
6	東京都	とうきょう認知症希望大使 (令和3年9月10日任命) (任期满了により 令和5年9月1日任命)	長田 米作(おさだ よねさく)さん	・90歳(委嘱時) ・紳士服を縫製する職人として、個人商店を営んできた。 ・現在は、練馬区の認知症本人ミーティングに参加し、参加者からの相談に乗るなど、交流を楽しんでいる。	東京都ホームページ https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/zaishien/ninchishou_navi/torikumi/kiboutaishi/index.html
1	神奈川県	かながわオレンジ大使 (令和7年4月30日委嘱)	齊藤 哲雄(さいとう てつお)さん	・80歳(委嘱時) ・アルツハイマー型認知症(診断された時期 77歳頃) ・自分でまだできることは工夫して生活している。それで気持ちが明るく毎日を過ごせるようになった。 ・今なら、まだまだやれることがあります。毎日の工夫で、記憶も思い出せるようなこともある。誰かの少しでも助けとなればと思っている。 ・「認知症の気持ちは認知症の人しか分からない！！」	神奈川県ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u6s/cnt/f6401/orange_taishi.html
2		かながわオレンジ大使 (令和7年4月30日委嘱)	矢崎 勇(やざき いさむ)さん	・81歳(委嘱時) ・アルツハイマー型認知症(診断された時期 80歳頃) ・オレンジカフェでウクレレ演奏を行っている。 ・支援者に感謝したい。 ・世の中の役に立ちたいです。 ・音楽は認知症によい。	
3		かながわオレンジ大使 (令和7年4月30日委嘱)	松浦 謙一(まつうら けんいち)さん	・69歳(委嘱時) ・レビー小体型認知症(診断された時期 63歳頃) ・かながわオレンジ大使(令和3(2021)年度～) ・認知症の正しい知識を知ってもらいたいことから、かながわオレンジ大使として講演活動や音楽活動等を行っている。 ・おもしろおかしく正しい認知症を知って頂き、認知症になっても楽しめる人生があることを伝えていきたい。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
4	神奈川県	かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	松岡 武彦(まつおか たけひこ)さん	・ 70 歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症（診断された時期 63～64 歳頃） ・ 若年性認知症に特化しているデイサービス G r A S P に通所し、その中でストロベリーパラダイスというバンドを組み、バンド活動（ドラマー）をしている。 ・ 多くの人の前で、現在の活動状況や今後の展望、自分の思いを話したい。	神奈川県ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u6s/cnt/f6401/orange_taishi.html
5		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	伊藤 敬子(いとう けいこ)さん	・ 75 歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症（診断された時期 60 歳頃） ・ かながわオレンジ大使(令和 3 (2021) 年度～) ・ 支援者養成講座で経験したことを講演した。 ・ 地元でオレンジカフェ立上げに貢献した。 ・ オレンジフェスタ等でコラージュワークショップをして制作する楽しさを伝えたい。 ・ これからも初期の段階でつながる大切さを伝えたい。	
6		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	(オレンジ大使活動名) さとう けいこ さん	・ 55 歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症（診断された時期 53 歳頃） ・ 令和 5 年 12 月より、就労継続支援 B 型事業所に 5 日／週通所している。 ・ 令和 6 年みうら市民まつり「お題連想ゲーム」に当事者として参加した。	
7		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	肥沼 真一（ひぬま しんいち）さん	・ 63 歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症（診断された時期 61 歳頃） ・ 市民セクターよこはま「まちかどピクチャーズ」に参加している。 ・ 認知症当事者として、自分の気持ちや行動のメカニズムを綴った「たぬきの十二戒」をお話したい。 ・ 同じ認知症の方とコラボしたいです。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
8	神奈川県	かながわオレンジ大使 (令和7年4月30日委嘱)	(オレンジ大使活動名) 矢作 博之 さん	・44歳（委嘱時） ・アルツハイマー型認知症（診断された時期 39歳頃） ・かながわオレンジ大使(令和3(2021)年度～) ・KANAGAWA Muffin+F11 ・認知症地域支援推進員研修 計2回 ・若年性認知症自立支援ネットワーク研修会 ・みずほ総研 トヨタ自動車ヒアリング ・県内認知症疾患医療センター職員等研修 ・キャラバン・メイト養成研修 ・認知症とともに生きる中原市民館 ・青森県若年性認知症総合支援センター ・エーザイ株式会社講演・Allyの森 ・石束クリニックYouTube配信 ・川崎市認知症ネットワーク講演 ・麻生区役所講演 ・麻生区オレンジプロジェクト 計3回 ・麻生区社会福祉協議会チャレラボ ・第6回ロバメイトフェスティバル ・明治市民センター講演会 ・N T T 調査 ・小田原保健福祉事務所富士フィルム講演 など	神奈川県ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u6s/cnt/f6401/orange_taishi.html
9		かながわオレンジ大使 (令和7年4月30日委嘱)	前田 博樹(まえだ ひろき)さん	・68歳（委嘱時） ・アルツハイマー型認知症（診断された時期 63歳頃） ・かながわオレンジ大使(令和5(2023)年度～) ・カナフルTV・TBSラジオ・毎日新聞・読売新聞 他 ・厚生労働省老健事業「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」調査研究事業検討委員 ・経済産業省オレンジイノベーション・プロジェクト「トヨタ株式会社」商品企画 ・「N T T 人間情報研究所」モニター ・日本認知症本人ワーキンググループでの活動 ・川崎市内外：認知症講演会、研修会などでの講師 等	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
10	神奈川県	かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	大村 エツ子(おおむら えつこ)さん	・ 83歳（委嘱時） ・ 認知症（診断された時期 76歳頃） ・ 「認知症ご本人とつながろう！」企画の参加 ・ オレンジイノベーション・プロジェクトのモニター参加 ・ この歳になってもやることがあるのであれば頑張りたい。	神奈川県ホームページ https://www.pref.kanagawa.jp/docs/u6s/cnt/f6401/orange_taishi.html
11		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	進藤 由紀子（しんどう ゆきこ）さん	・ 85歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症 ・ かながわオレンジ大使(令和 5 (2023)年度～) ・ 地域では町内会役員を長く勤めた。 ・ グループホームでは、皆さんの世話役をしている。 ・ オレンジイノベーション・プロジェクトのモニター参加 ・ 持ち前の明るさで、皆さんと楽しくやって参りたい。	
12		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	(オレンジ大使活動名) ソクラテスさん	・ 91歳（委嘱時） ・ 血管性認知症（診断された時期 86歳頃） ・ かながわオレンジ大使(令和 5 (2023)年度～) ・ 英会話、ガーデニングが趣味で、若い頃はサッカーに打ち込んだ。 ・ 同年代の人とできることを楽しみたい。	
13		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	仲田 洋子（なかた ようこ）さん	・ 89歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症 ・ 体を動かすことが大好きで、活発な性格。色々な催しにも積極的に参加している。 ・ いくつになっても元気な生活ができることを伝えていきたい。	
14		かながわオレンジ大使 (令和 7 年 4 月 30 日委嘱)	(オレンジ大使活動名) ペレさん	・ 86歳（委嘱時） ・ アルツハイマー型認知症 ・ 若い頃、国体選手で体操を通して活躍していた。 ・ 歳を重ねても元気に体を動かすことを伝えたい！	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	岐阜県	岐阜県認知症希望大使 (令和3年9月22日委嘱) (任期満了により令和5年9月7日 再委嘱)	高見 武司 (たかみ たけし) さん	・ 59歳 (委嘱時) ・ 56歳の時に「若年性アルツハイマー型認知症」と診断される。 ・ 令和3年5月から就労移行支援事業所へ週5日のペースで通所中。一人で自転車やバスで通っている。 ・ 認知症普及啓発のための研修会等で自らの体験談を話したり、当事者委員として会議へ出席したりしている。 ・ キャラバン・メイトを取得し、地域での認知症サポーター養成講座で講師を務めている。	岐阜県ホームページ https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13264.html
2			林田 光市 (はやしだ こういち) さん	・ 63歳 (委嘱時) ・ 56歳の時に「若年性アルツハイマー型認知症」と診断される。 ・ 令和2年11月から令和6年3月までエーザイ株式会社の内藤記念くすり博物館で就労していた。(県若年性認知症就労支援モデル事業) ・ キャラバン・メイトを取得し、地域での認知症サポーター養成講座で講師を務めていた。	
3		岐阜県認知症希望大使 (令和5年9月7日委嘱)	岩井 孝昌 (いわい たかまさ) さん	・ 55歳 (委嘱時) ・ 52歳の時に「若年性アルツハイマー型認知症」と診断される。 ・ 令和4年10月から医療法人静風会大垣病院にて就労している。 ・ 認知症カフェ等の集いに参加し ている。	
4		岐阜県認知症希望大使 (令和6年9月27日委嘱)	高谷 登美子 (たかや とみこ) さん	・ 7 7 歳 (委嘱時点) ・ 7 4 歳の時に「アルツハイマー型認知症」と診断される。 ・ フィリピンのマリンドゥケ島に住む子どもたちへの就学支援を始めたことをきっかけに、マリンドゥケ島に行き来するようになった。後に家を建て移住し、島の活性化のためのボランティア活動を始め、現地の人の働く場を作り、技術指導等をするなどして活動していた。 ・ 現在はデイサービスや訪問介護サービスを利用し、家族の見守りのもと一人暮らしをしている。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	愛知県	愛知県認知症希望大使 (令和3年7月27日委嘱) (任期满了により 令和6年4月1日委嘱)	近藤 葉子 (こんどう ようこ) さん	・64歳（令和6年4月1日委嘱時） ・50歳頃、水道メーターの検針業務の際、“約束の時間を忘れてしまう”“各家のメーター場所がわからない”などのミスが見られるようになる。 ・51歳の時、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・2020年12月に愛知県が製作する認知症普及啓発動画に出演。 ・2021年7月から愛知県認知症希望大使（第一期）として、県内市町村での講演活動や認知症カフェ、本人交流会への参加等、多方面で活躍されている。	愛知県ホームページ https://www.pref.aichi.jp/soshiki/chiikihokatu/aichi-kiboutaishi-profile.html
2			土赤 伸生 (つちあか のぶお) さん	・62歳（令和6年4月1日委嘱時） ・長年、製造業の仕事に従事。 ・58歳の時、若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・診断後も就労を継続し、60歳でいったん退職後も再雇用で2年間就労を継続。 ・現在は認知症本人の集いの場に積極的に参加し、仲間と交流をしながら自身の思いを伝えている。	
1	三重県	三重県認知症希望大使 (令和7年6月26日委嘱)	高井 勝男 (たかい かつお)	・81歳（委嘱時） ・平成20年に前頭側頭型認知症と診断を受ける。 ・元トラック運転手で現在は農業を営み、デイサービスへ通っている。 ・県のピアサポーターとして、ピアサポート活動支援事業に参加している。 また、地域の認知症普及啓発活動の場で体験談を伝えている。 ・診断される前と後で回りの人の対応に困惑し、古い認知症観が辛かった。 ・支援者と交流し励ましと応援で挑戦をしたら希望が見えた。 ・皆さんに「新しい認知症観」「認知症は誰でもなり得る可能性がある」と伝えたい。我がごとと考えて、初期段階の診断で向き合って欲しい。 ・時間はかかっても自分で対処でき、前を向いて歩き、希望が見えると伝えたい。	三重県ホームページ https://www.pref.mie.lg.jp/CHOJUS/HP/p0015500062.htm

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	京都府	京都府認知症応援大使 (令和4年12月7日委嘱) (任期満了により 令和6年12月7日委嘱)	下坂 厚 (しもさか あつし) さん	・51歳 (委嘱時) ・46歳の時、認知症の診断を受ける。 ・今の自分だからできることとして、認知症の自分から見えている社会を写真に収め、SNSを活用し社会へ発信。全国各地で写真展や講演会を積極的に行っている。 ・ピアサポート活動として、認知症の診断を受けた本人や家族の相談を受けたり、本人ミーティングの運営に携わったりしている。	京都府ホームページ https://www.pref.kyoto.jp/kourei-engo/221207.html
2			鈴木 貴美江 (すずき きみえ) さん	・85歳 (委嘱時) ・75歳の時、認知症の診断を受ける。 ・認知症カフェでのお手伝いや認知症サポーター養成講座での発信を行っている。また、京都市左京区岩倉地域 (チームFCいわくら) での農作業・ものづくりなどにも参加。 ・住まいの市原野会館で「みんなの居場所-ばぁlab」を開催。 ・令和6年1月 全国認知症本人大使「希望大使」に任命される。	
3			樋口 聖典 (ひぐち きよのり) さん	・61歳 (委嘱時) ・58歳の時、認知症の診断を受ける。 ・元自動車部品メーカーに勤務。 ・京都認知症総合センターにてものづくりの場「作業工房ほうおう」に参加。 ・令和6年6月からNPO法人ワンハートに勤務。	
4			幸 陶一 (ゆき すえかず) さん	・80歳 (委嘱時) ・73歳の時、軽度認知障害 (MCI) の診断を受ける。 ・79歳の時、認知症の診断を受ける。 ・元設計士で、京都市内の大規模住宅地開発にも参画。 ・現在は、地域包括支援センター主催の「男の居場所」に定期的に参加。また、地域包括支援センターで作成した認知症啓発DVDに出演し、自らの想いを発信。 ・ハーモニカが得意で、デイサービスなどで演奏。 ・元気に長生きするためには散歩することが大事と思っている。	
5		京都府認知症応援大使 (令和6年12月7日委嘱)	宇野田 祥子 (うのだ さちこ) さん	・84歳 (委嘱時) ・75歳の時、認知症の診断を受ける。 ・定年まで大阪市の外郭団体で区画整理に係る事務職を務める。 ・チームオレンジ「宇野田サロン」として活動するほか、京都市の認知症フォーラム等のイベントで思いを発信している。 ・京都市だけでなく、府内の他の市町村や府外の人ともつながりを持ち、活動したい。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
6	京都府	京都府認知症応援大使 (令和 6 年12月 7 日委嘱)	河田 正裕 (かわた まさひろ) さん	・ 62歳 (委嘱時) ・ 59歳の時、軽度認知障害 (MCI) の診断を受ける。 ・ 61歳の時、認知症の診断を受ける。 ・ 認知症関連の講演会や医療・介護人材の養成研修の講師、京都府若年性認知症ピアサポーターとして活動。 ・ 京都認知症総合センターにて、ものづくりの場「作業工房ほうおう」やフレイル予防教室に参加。 ・ 令和 6 年10月から京都認知症総合センターにて非常勤職員として勤務。	京都府ホームページ https://www.pref.kyoto.jp/kourei-eng0/221207.html
7			藤田 佳児 (ふじた けいじ) さん	・ 65歳 (委嘱時) ・ 60歳の時、認知症の診断を受ける。 ・ 京都認知症総合センターにて、ものづくりの場「作業工房ほうおう」を立ち上げ、活動。 ・ 京都府若年性認知症ピアサポーターとして活動するほか、認知症関連の講演や取材対応にて発信。	
8			吉田 哲久 (よしだ あきひさ) さん	・ 64歳 (委嘱時) ・ 61歳の時、認知症の診断を受ける。 ・ 京都認知症総合センターにて非常勤職員として勤務。 ・ 認知症関連の研修やイベントでの講師、京都府若年性認知症ピアサポーターとして活動。京都市若年性認知症ガイドブックの編集に参加。	
9			氏名非公表	・ 65歳 (委嘱時) ・ 61歳の時、軽度認知障害 (MCI) の診断を受ける。 ・ 診断後も支援を受けながら定年まで就労を継続 (令和 6 年 3 月退職)。 ・ 退職後は、当事者交流会への参加はもとより、各研修会や公開講座に出講するなど様々な活動に参加。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	大阪府	おおさか希望大使 (令和6年9月17日委嘱)	松田 末男 (まつだ すえお) さん	・77歳 (委嘱時) ・レビー小体型認知症 ・配送ドライバーとして全国各地を回っていた74歳の時、認知症の診断を受ける。 ・オレンジミーティングやオレンジパトロール等の活動にご活躍	大阪府ホームページ https://www.pref.osaka.lg.jp/o090090/kiboutaishi.html
2			島谷 通敬 (しまたに みちひろ) さん	・72歳 (委嘱時) ・前頭側頭型認知症 ・銀行員として働いた後、50代で個人事業主として独立。 ・64歳の頃、物忘れの自覚があり。その後、認知症の診断を受ける。 ・地域の認知症本人交流会や認知症カフェではマスターとしてご活躍。	
1	兵庫県	ひょうご認知症希望大使 (令和3年9月21日委嘱)	古屋 一之 (ふるや かずゆき) さん	・63歳 (委嘱時) ・平成29年、59歳の時、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・現在は、就労継続支援B型事業所で働きながら、「認知症になったことが不幸ではないと思えるような世の中にしたい。そんな世の中になって欲しい。」という思いをもって、県内各地での講演・普及啓発活動等を行い、全国の仲間との交流や趣味の陶芸にもチャレンジしている。 ・平成30年頃より、地元の三田市や県の施策への協力や参画もしている。	兵庫県ホームページ https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf29/honninhasshin.html

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	山口県	やまぐち希望大使 (令和5年8月25日委嘱)	石井 朋成 (いしい ともなり) さん	・ 5 6 歳 (委嘱時) ・ 岩国市在住、アルツハイマー型認知症 ・ 消防士として勤務していた 5 2 歳の時に診断を受け、現在は、デイサービスに通いながら、認知症カフェにも参加する等の活動を行っている。 ・ 診断時の思い等を、岩国市広報誌 (2 0 2 2 年 9 月号) で発信した。 ・ 現在は、言葉での発信はできないが、若年性認知症の家族会との繋がりに感謝し、自分達にできることは伝えたいと思っている。(家族より)	山口県ホームページ https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/49/230397.html
2			中定 ひとみ (なかさだ ひとみ) さん	・ 6 0 歳 (委嘱時) ・ 周防大島町在住、アルツハイマー型認知症 ・ 看護師として勤務していた 5 8 歳の時に診断を受けた後、実家に移住した。現在は、家で自身のできる家事をしたり、家族と映画を観に行くなど、楽しみながら前向きに生活している。 ・ 診断を受けてからの思いや生活の様子等を悩んでいる人に伝えるとともに、希望大使の活動をきっかけに、認知症の人や多くの方と交流したいと思っている。	
3			阿部 俊昭 (あべ としあき) さん	・ 6 3 歳 (委嘱時) ・ 山口市在住、若年性認知症 ・ 保育園の園長と牧師として働いていた 5 7 歳の時に診断を受け、現在も牧師としての活動を縮小して継続している。 ・ 当事者として発信を続ける丹野智文氏との出会いをきっかけに、講演等で本人発信活動に積極的に取り組み、また、山口市の認知症カフェの立上げにも尽力した。 ・ 自分の経験や思いを多くの人に伝え、認知症の人と気持ちを分かち合い、地元だけでなく全国の方とも交流したいという夢を持っている。	
4			右田 京子 (みぎた きょうこ) さん	・ 6 9 歳 (委嘱時) ・ 宇部市在住、レビー小体型認知症 ・ 若い頃から自営業を営んでいたが、6 0 歳頃より幻視の症状があり、6 4 歳の時に診断を受けた。6 7 歳でグループホームに入居し、現在は、認知症カフェやチームオレンジ交流会で体験談を話す等の活動を行っている。 ・ 診断を受けた時の気持ちや病気を受け入れるまでの体験談を発信し、認知症の理解や当事者の想いを知ってもらうきっかけになればと思っている。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	徳島県	とくしま希望大使 (令和5年9月26日任命)	後藤 美弥子 (ごとう みやこ) さん	・83歳 (任命時) ・80歳の時、アルツハイマー型認知症の診断を受ける ・元看護師で、大学病院で定年まで勤務後、17年間子育て支援のボランティアをしていた。 ・現在は、週1回のWORKSあい (認知症当事者の方が軽作業などを行う場) の活動に参加されている。	徳島県ホームページ https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/koreishafukushi/5009199/
2			島田 豊彰 (しまだ とよあき) さん	・50歳 (任命時) ・47歳の時、アルツハイマー型認知症の診断を受ける ・県職員として働きながら、これまで、講演会の講師やパネリストとして県内外で活動。 ・2022年9月、NHK Eテレ・ハートネットTV「特集 認知症と就労」で、島田さん取材した番組が放映された。	
1	愛媛県	えひめ認知症希望大使 (令和4年10月1日委嘱) (任期满了により 令和6年10月1日に再委嘱)	高橋 弘子 (たかはし ひろこ) さん	・80歳 (委嘱時) ・76歳のとき、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・令和2年3月から市が主催している本人ミーティングに参加し、市報令和4年9月号の認知症特集にご本人及びご主人のインタビュー記事が掲載された。 ・認知症と診断されても失敗することを恐れず新しいことにも積極的に挑戦している	愛媛県ホームページ https://www.pref.ehime.jp/h20400/ninchishoshien/kiboutaishi.html
2		えひめ認知症希望大使 (令和6年10月1日委嘱)	村上 マサ子 (むらかみ まさこ) さん	・74歳 (委嘱時) ・72歳のとき、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・趣味は料理と生け花で、利用している小規模多機能型居宅介護では台所に立ち、利用者の料理をつくっている。 ・地元で開催されている認知症カフェやチームオレンジなどに積極的に参加され、参加者からの相談に乗るなど対話することを大事にされている。	
3			坪北 浩次 (つぼきた こうじ) さん	・71歳 (委嘱時) ・67歳のとき、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・仕事をするのが好きで、就労継続支援事業所で楽しく、責任感を持って働いている ・認知症と診断されても、まだまだやれる。今まで以上に元気で仕事や好きなことをやり切る元気を伝えたいと思っている。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	高知県	高知家希望大使 (令和4年7月26日委嘱)	山中　しのぶ（やまなか　しのぶ）さん	・45歳（委嘱時） ・平成31年2月、41歳で若年性認知症と診断される。 ・現在は、講演会や認知症サポーター養成講座などでご自身のことをお話しする等の活動をされている。 ・また、一般社団法人を設立し、認知症当事者等の利用者が、有償でボランティア活動を行うデイサービスを経営している。	高知県ホームページ https://www.pref.kochi.lg.jp/sos-hiki/131401/kochikekiboutaishi.html
1	佐賀県	さが認知症すまいるリーダー (令和5年8月1日任命)	Mさん	・60代（任命時） ・若いころからチャレンジ精神旺盛。高校卒業後、大手企業へ就職。その後、語学留学、海外での日本語教師などを経験。 ・2019年にアルツハイマー型認知症と診断。病名をオープンにし、若年性認知症の人の思いを発信したいと考えている。	佐賀県ホームページ https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00398480/index.html
2		さが認知症すまいるリーダー (令和6年9月21日任命)	吉富　義純（よしとみ　よしずみ）さん	・73歳（任命時） ・70歳の時、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・明るく前向きな性格であり、自分に出来ることであれば何でも挑戦したいとピアノを独学で始め、様々なボランティア活動を精力的に行っている。	
3			右近　守（うこん　まもる）さん	・83歳（任命時） ・82歳の時、アルツハイマー型認知症と診断される。 ・4歳の時に被爆した経験を持ち、認知症と診断された後も子どもたちに「平和の大切さ」や「戦争の悲惨さ」についての講和を続けている。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	長崎県	ながさきけん希望大使 (令和3年10月13日委嘱)	江濱 真司（えはま まさし）さん	・50代（委嘱時） ・長崎市内で勤務。 ・令和元年に「若年性認知症」と診断される。 ・ジョブコーチ支援を取り入れるなどしながら就労継続中。	長崎県HP https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/koreisha/ninchisyou/nagasaki/kiboutaishi/519967.html
2			溝上 文徳（みぞかみ ふみのり）さん	・57歳（委嘱時） ・平成31年3月、54歳で「前頭側頭型認知症」と診断される。 ・令和3年8月末まで長年建設業を自営。 ・令和2年に長崎文化放送の取材を受け、ドキュメンタリー番組にも出演。	
3		ながさきけん希望大使 (令和4年9月10日委嘱)	金井田 正秋（かないだ まさあき）さん	・67歳（委嘱時） ・平成21年54歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・若年性認知症を周囲に公表し、地域の研修会や家族の会の集い等に積極的に参加され、自身の体験を発表している。	
4			田中 豊（たなか ゆたか）さん	・53歳（委嘱時） ・50歳頃に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。 ・長崎市の研修会や家族の会の交流会で講話をしている。	
1	熊本県	くまもとオレンジ大使 (認知症本人大使) (令和5年2月8日任命) (任期満了により 令和7年2月8日更新)	田中 壮（たなか つよし）さん	・70代（任命時） ・アルツハイマー型認知症 ・77歳頃診断を受ける。 ・デイサービスの清掃活動や、イベントなどの様々な活動に積極的に参加。 ・認知症であっても「元気であること」「生涯現役であること」を伝えたい。「まだまだ若いものには負けんばい！」	熊本県ホームページ https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/33/162765.html
2			松本 力（まつもと ちから）さん	・70代（任命時） ・アルツハイマー型認知症 ・65歳頃診断を受ける。 ・シンポジウムやイベントなど様々な活動に参加。 ・現役時代に培った楽器演奏（ハーモニカ、トランペット）や音楽体操など、できないこと手助けしてもらいながら活動したい。	
3		くまもとオレンジ大使 (認知症本人大使) (令和7年4月19日任命)	松田 登代子（まつだ とよこ）さん	・60代（任命時） ・若年性アルツハイマー型認知症 ・62歳頃診断を受ける。 ・地域の認知症研修会等に積極的に参加。 ・認知症と診断される前後の気持ちを知ってほしい。認知症だから何もできないのではなく、できることが沢山あることを知ってもらいたい！	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	大分県	大分県希望大使 (令和3年3月16日委嘱、 令和4年10月27日委嘱、 令和6年9月25日委嘱)	戸上 守 (とうえ まもる) さん	・ 63歳 (委嘱時) ・ 38年間、地方公務員の仕事をしていたが56歳くらいからもの忘れの症状と体調不良により退職。現在は、大分市のデイサービスに通っている。また、週に1回デイサービスの運営会社が立ち上げた事業所で運輸関係の仕事にも就いている。令和6年1月には九州では初となる国の希望大使に任命された。 ・ 認知症への社会の理解を深め、認知症があってもなくても同じ社会の一員として地域をともに作っていきたいという気持ちを持っている。	大分県ホームページ https://orange-oita.jp/special/ooitakennkiboutai-shi.html
2		大分県希望大使 (令和4年10月27日委嘱、 令和6年9月25日委嘱)	下田 哲也 (しもだ てつや) さん	・ 59歳 (委嘱時) ・ 28年間マレーシアで仕事をしていたが、仕事でのミスが増えたことをきっかけに上司から受診を促され、現地の医療機関で認知症の診断を受けた。 ・ 診断後も東南アジアなどで2年間就労を続けたのち、帰国。現在は生まれ育った日田市で母と弟家族の近くで暮らしている。 ・ ピアサポート活動や県内での講演活動で、自分の体験を通して、認知症への理解と備えを伝えている。	
3			佐藤 彰 (さとう あきら) さん	・ 74歳 (委嘱時) ・ 数年前からもの忘れが多くなり、生活する中でたびたび落ち込む姿を見て、娘がデイサービスを探し、「もう一度気持ちを切り替えて頑張ったら」と背中を押してくれたことがきっかけで、デイサービスに通いながら、自宅で一人暮らしを続けている。 ・ 現在はデイサービスで仲間と畑仕事に精力的に取り組みながら、「自分が元気になれた経験をたくさんの人に話して元気になってほしい」、という気持ちを持って活動している。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
4	大分県	大分県希望大使 (令和6年9月25日委嘱)	土屋 成子 (つちや しげこ) さん	・ 80歳 (委嘱時) ・ 出身は京都府で、長い間和歌山県に住んでいたが、数年前からもの忘れが増え、従姉妹の住んでいる大分県に引っ越した。 ・ 現在はデイサービスや認知症カフェに通っており、趣味である書道や社交ダンス等をしながら楽しい日々を送っている。 ・ これまで多くの人に支えられ、助けていただいたため、「認知症になっても自分のできることを活かしながら誰かの役に立ちたい」という気持ちを持っている。	大分県ホームページ https://orange-oita.jp/special/ooitakennkiboutai-shi.html
5			上村 親一 (うえむら しんいち) さん	・ 75歳 (委嘱時) ・ 神戸市出身で、定年までは銀行員として働いていた。 ・ 数年前からもの忘れの症状が出てきて、認知症の診断を受けた。現在は 大分市のデイサービスに通い、毎月開催される本人ミーティングでは司会者を務めている。 ・ 「地域を元気づけたい」「認知症の人も住みやすい地域にしたい」という気持ちを持っている。	
6			藤川 郁雄 (ふじかわ いくお) さん	・ 61歳 (委嘱時) ・ 定年退職後、認知症の診断を受け、妻に紹介されて大分市のデイサービスに通うことになった。 ・ 38年間高校で農業の教員をしていた経験を活かし、デイサービスでは農作業に励んだり、散歩をしたりと充実した毎日を送っている。 ・ 「認知症の方を元気づけたい」という思いを持って活動している。	

No.	都道府県	大使の名称	氏名	略歴	備考 (都道府県のホームページ等)
1	鹿児島県	鹿児島県認知症応援大使 (令和6年9月21日委嘱)	長田 徳太郎（おさだ とくたろう）さん	・鹿児島市在住。70代（委嘱時） ・34年間、福祉ひとすじ、鹿児島市議会議員として活動。71歳のときにレビー小体型認知症と診断される。その後、任期なかばで議員を辞職。 ・絵をみること、詩を書くこと、焼肉を食べることが好きです。 ・認知症応援大使として、セミナーや講演会などで自らの体験を語る活動を続けています。	鹿児島県ホームページ https://www.pref.kagoshima.jp/ab13/ninchisyo-ouenнтаishi_katsudou.html
1	沖縄県	沖縄県認知症希望大使 (令和5年9月14日委嘱)	新里 勝則（しんざと かつのり）さん	・64歳（委嘱時） ・56歳のとき、認知症の診断を受ける。 ・認知症カフェへの参加やアルツハイマーデーでの基調講演など活動を行っている。 (伝えたいこと・活動したいこと) ・認知症という病名ではなく、一人の人として接してほしい。 ・認知症になったからといって、悪いことをしているわけではないから、普通に本人の好きなように暮らせてほしい。 ・認知症になってもできることはたくさんあります。認知症になったら何もできないという偏見をなくしたい。 ・たくさんの認知症の人と交流したい。	沖縄県ホームページ https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kodomo/korei/kiboutaishi.html
2			喜屋武 直子（きゃん なおこ）さん	・62歳（委嘱時） ・56歳のとき、認知症の診断を受ける。 ・認知症カフェに定期的に参加し、講演会や勉強会などにも参加している。 (伝えたいこと・活動したいこと) ・認知症のことを正しく理解してほしい。 ・認知症でもできることはたくさんある。 ・たくさんの認知症の人と交流したい。	
3			大城 勝史（おおしろ かつし）さん	・48歳（委嘱時） ・40歳のとき、認知症の診断を受ける。 ・県内では初めて若年性認知症を公表し、講演活動を行っていた。現在も仕事を続けている。 (伝えたいこと・活動したいこと) ・認知症になると、何もかもできなくなるわけではありません。各々、できることがたくさんあります。周囲の人の力を借りてできることもたくさんあります。私が働き続けているのもその1つです。 ・私の経験、見える世界、想いを話す活動がしたいです。	